



高井戸東小学校

URL <http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashisyou/> TEL 03-3304-5711

6月号
No. 628

いのちの大切さ

副校長 池田 浩

みなさんは、セミのいのちはどれぐらいしか知っていますか。一般的には、成虫して1週間ぐらいと言われています。でも、これは鳥などの天敵も多いことから1週間ぐらいと言われるようになったようです。実際は約1か月間のいのちがあるそうです。いずれにしてもあまりにも短いですよね。それに比べ私たち人間のいのちはどうでしょう。病気や事故に遭わなければ、だいたい80年ぐらいといわれています。たしかに人間の寿命は、セミに比べると長いですが、永遠ではありません。いつかは終わりがやってきます。そして人間のいのちもセミと同じように、一度失われてしまうと取り戻すことはできません。かえることのできないいのちはかけがえのないものです。

だからこそ私たちは、いのちを粗末にすることなく、大切にしなければならないのです。

さて、新学期が始まりあつという間に2か月が経ち、子供たちの多くが楽しみにしているプール開きが間近となりました。プールでの学習を1・2年生は「水遊び」、3年生以上では「水泳運動」といいます。「水遊び」では「水の中を歩いたり、もぐったり、浮いたりする」ことを学習します。「水泳運動」では、中学年では「浮いて進むことや、もぐったり浮いたりする運動」を学習します。そして、高

学年では「クロールや平泳ぎ、安全確保につながる運動」について学びます。しかし、水泳指導で最も注意することが事故防止です。そのため学校では、毎年、水泳指導が始まる前に実技指導に関する研修だけでなく、プール施設に関する研修や救命救急研修などの安全に関する研修も必ず行っています。

このように学校の水泳指導では、安全を一番に据えて指導を行っていますが、夏は水辺でのスポーツやレジャー活動に参加する機会が多くなります。水泳を通して、いのちを大切にするということも学ぶ機会であると考えます。プール納めには、今年の夏は水泳が楽しかったという子供たちの声が聞こえてくることを願っています。

雨水流出抑制対策工事について

以前よりお知らせしていましたが、6月14日(土)から10月14日(火)までの4か月間、雨水流出抑制対策工事が行われます。それに伴い本校校庭の使用ができなくなります。子供たちが登校する期間は、校庭の校舎側(約3.5m幅)は使用可能ですので、登校に大きな変更等の影響はないと考えています。しかし、校舎に入る時間までの待機場所が狭くなりますので、児童が登校時間内(8:10~8:15)に学校に到着するようご協力をお願いします。

教育相談の取組について

教育相談コーディネーター

教育相談の一歩～心理的安全性～

本校では、発達の問題や通級等を担当する特別支援教育委員会とは別に、不登校やいじめ問題を中心とした子供たちの心の問題についての対応を検討する教育相談委員会が組織に位置付けられています。今年度は保護者会にて「いじめ防止基本方針」を説明させていただきました。
不登校・いじめ問題を、集団の中で発生する問題として捉え、学級経営や児童理解に関する研修や、学級満足度調査「Q-U」の取組を行っていきます。

子供たちの様々な問題行動や不適応の裏には、「不安」が関係していることがあります。不安から心を防衛するために、他者を攻撃したり逃避したりする行動をとります。そのため、まずは学校、教室が心理的に安全であること(心理的安全性)が大切となります。誹謗中傷されず居場所がある、困ったときは相談できる、そのような環境を、教員だけでなく、支援員や子供見守りボランティア、スクールカウンセラー等教職員全体で築いていくことが、教育相談の一歩と考え実践していきます。